

「出遅れ」と「知名度不足」をどう克服するかがカギ

4/9県議選 すでに本番

馬場さん頸城で大いに語る

人柄と実績に期待集まる

実質的な本番を迎えている県議選は、各陣営とも積極的な取組を行い、激しい闘いになってきています。

無所属で出馬を表明した馬場ひでゆきさんには、各方面からの期待の声が日増しに高まっています。市民からは、「いい人が出てくれた」「昔いろいろお世話になった」「カニ池での集会なんかで仲良くなってからファンです」などさまざまな声が出されています。弁護士としての実績や、誠実で温かな人柄がみなさんの心を引きつけています。

出遅れは大きな弱点に

同時に、他陣営がすでに市民への働きかけを大いに進めている中での出馬表明となり、「大きな出遅れ」が弱点になっています。

相当の割合の有権者から、「もう〇〇さんに頼まれたよ」「県議の△△さんが我が家に来たんでね」「今頃来たって遅い

よ」といった率直な声も返ってきており、厳しさも明らかになっています。

また、これまで政治にあまり関心を持っていなかった市民からは、「馬場さんてだれ?」「知らないなあ」という声も出されており、知名度不足も顕著です。

みなさんのお声がけが頼り

こうした弱点を克服して、市民の声を確実に県政に届ける議席を確保するには、いかに多くの有権者に馬場さんの実績、政策、人柄を広げるかがカギです。

そして、「岸田政権の大軍拡・大増税ストップの意思を表すのが馬場さんへの1票」であることを伝えることが大切です。

選挙はすでに本番。投票開始まであと41日。終盤と言っても過言ではありません。みなさんのお力が頼りです。どうか、ご家族、ご友人、周囲のお知り合いに声をかけていただき、なんとしても私たちの代表を県政に送り出しましょう。



みすみす自民3人はだめ

馬場ひでゆきさんは12日、頸城区で行われた「上野こうえつとぎくばらん」に何でもトーク」という集会に参加し、県議選出馬の決意表明を含めた挨拶を行いました。

挨拶では、決意に至ったきっかけを、「自民3人をみすみす当選させるわけにはいかない」という思いであったことを

述べ、市民の立場に立つ県議を増やすことへの意欲を示しました。

とにかく暮らしを守りたい

県政に向けた政策では、「弁護士25年の経験を県民に還元し、悩みと願いを県政につなげていきたい」「私の父も91歳になり一人では入浴できない。デイサービスに行くのは嫌がるが、介助を受けて入浴するとさっぱりして喜んでいる。介護サービスは本人にも家族にも大事な制度だ。しかし、実際の介護現場では低賃金が続く、人出不足で閉鎖する事業所も続出している。これをなんとかしたい」「住み慣れた地域に住み続けたいという願いを叶えていきたい」と語り、参加者の共感を呼びました。

ゆったり村・ヨーデル金谷の営業再開へ

リフレ上越山里振興(株)の雇用調整助成金等不正受給問題で、市議会は10日全員協議会を開催し、市当局等からの報告を受けました。

市当局の説明によると、調査を依頼した弁護士の調査が1月末に終わり、一定の詳細が明らかになったとのことで、二つの施設はこれまでとは違った経営主体によって再開される見通しであるということです。

調査に当たった弁護士からは、不正に関与したのは主に2人であり、他の

関係者は関与が認められないこと、会社役員は責任を免れないが、指定管理に関する協定書上、市には責任はないことなどが見解として示されました。

全員協議会では、会社の内外を問わず他に関与した関係者がいるのではないかとの指摘(橋爪議員)や、法律上責任はないとされている市の道義的責任を問う指摘(上野議員)、充て職である役員をの責任を杓子定規に問うのではなく市として支援すべきだとの指摘(平良木議員)などがされました。

日本共産党上越市後援会ニュース
議員団版 2023年2月19日 <部内資料>
 連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
 絡 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
 先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))

上越保健所管内新型コロナウイルス感染症
感染者発生状況 (2月5日現在)
 2/6~2/12
感染者総数 525人(前週-56)
1日平均 75.0人(前週-8.0)